

(令和8年5月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	5月の総入荷量は、前年同月比で6％下回り、総取扱金額は前年同月並みであった。 6月はすずきの水揚げ量も増え始め、脂が乗りおいしい季節を迎える。から揚げやムニエルなど、和洋食問わないメニューが楽しめる。また、薄造りにして氷水にさらす「洗い」はさっぱりと食べることができる。ぜひ試していただきたい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で11％下回り、単価は10％上回った。 品目別には、ぶり、まいわしの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。あまだいの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で5％下回ったものの、単価は前年同月並みであった。 品目別には、冷ます、冷かれいの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷たら、冷するめいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で4％上回り、ちりめんなど比較的単価の高い商品の入荷が増加したことから7％上回った。 品目別には、塩さば、すけそうこの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。かまあげ、ゆでいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	石川、長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３５％上回り、単価は前年同月並みであった。
さ ば	長崎、富山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で５４％下回り、単価は１８４％上回った。
す る め い か	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で５３％下回ったものの、中小型中心の入荷により単価は３％下回った。
か つ お	高知、三重、和歌山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４８％下回り、単価は５９％上回った。
まだい（天然）	兵庫、岡山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みで、単価は６％下回った。
い さ き	長崎、鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１０％下回り、単価は１３％上回った。
太 物	入荷量は前年同月比で４％上回り、単価は６％下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で24％上回ったものの、国内産の需要が高く単価は4％上回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月並みで、依然として低水準な入荷状況が続いていることから単価は15％上回った。
(加工水産物)	
ち り め ん	入荷量は順調な水揚げから前年同月比で196％上回り、単価は26％下回った。
身 欠 に し ん	入荷量は前年同月比で6％下回り、単価は8％上回った。